

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成31年01月07日

計画の名称	所沢駅周辺地区整備計画（重点配分）（第2期）												
計画の期間	平成31年度～平成33年度（3年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	所沢市												
計画の目標	所沢駅周辺地区におけるまちづくりの将来像である「市の表玄関にふさわしい魅力と活力あふれる新生活拠点」として、様々な多くの人が集まり、楽しく行き交い、また安心して暮らすことのできるまちを実現するため、計画的な土地利用誘導と市街地開発事業等を推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	4,440	A	4,440	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初		H32末
1	居住人口を6,594人（H29.12）から7,400人（H32）に増加 事業地区を含む周辺に居住する人口（御幸町+東町+日吉町+東住吉）の統計により算定する。	6594人	人	7400人
2	所沢駅の乗降人数102,732人（H29）から107,000人（H32）に増加 所沢駅の乗降人員（年度内の一日平均）により算定する。	102732人	人	107000人
3	都市景観や街並に対する市民の満足度の向上 市民意識調査における項目『都市景観や街並の満足度』に対する「満足」+「まあまあ満足」している割合（%）で算定する。	626%	%	640%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	地域再生計画を含む
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	-----------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	H32	H33	H34	H35				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	所沢市	間接	所沢駅西口北街区第一種市街地再開発組合	-	-	所沢駅西口北街区第一種市街地再開発事業	商業・業務、住宅等 約0.6ha	所沢市						4,440		-	
		「所沢駅周辺地区整備計画」(計画期間:H26~H30年度)から「所沢駅周辺地区整備計画(重点配分)」(計画期間:H30~H30年度)に移行したその2期目。																		
											小計						4,440			
											合計						4,440			

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 所沢駅周辺地区整備計画（重点配分）（第2期）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との適合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運 2) 住宅・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○